

令和6年度 第2回 宝達志水町文化財保護審議会

日 時：令和7年2月18日（火） 午後2時00分～

場 所：宝達志水町埋蔵文化財センター 2階 研修室

— 次 第 —

1 開 会

2 会長あいさつ

3 教育長あいさつ

4 議題

（1）令和6年度文化財保護事業報告について

- ①文化財施設（岡部家・喜多家）について
- ②指定文化財について
- ③教育普及関係
- ④埋蔵文化財センター関係
- ⑤本町における文化財レスキューの取り組み

（2）令和7年度 能登文化財保護連絡協議会総会について

開催地 七尾市

日 程 未 定

能登の文化財〈第59輯〉 令和7年 月 日（ ）締切

5 その他（事務連絡・意見交換など）

6 閉会あいさつ（副会長）

令和 6 年度文化財保護事業報告

(1) 文化財施設(岡部家・喜多家)の公開・管理

○岡部家【県指定有形文化財】の保存・公開について

石川県指定有形文化財岡部家主屋、並びに十村屋敷を構成する蔵・納屋、後背の山林と、屋敷前水田を含む景観を保全し、文化財施設として維持保存・管理公開を実施している。

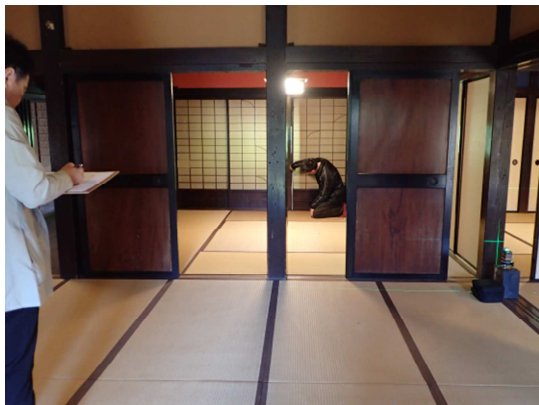
区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
入場者	329 人	442 人	913 人	143 人
入場料	127,500 円	124,200 円	123,000 円	－

R6.12 月時点

文化財施設条例の改正により、令和 6 年 4 月から開館日が土曜日と日曜日に、入場料が無料に変更となった。

令和 6 年能登半島地震による被害からの復旧については、国立文化財機構文化財防災センターが中心に進める文化財ドクター事業による復旧案を待ち修繕を実施する予定である。

7 月から 11 月にかけて主屋の茅葺屋根の修繕工事を実施した。また、地震で被災した土蔵の養生工事を令和 7 年 3 月までに実施する予定である。



被害調査の様子(4 月)



茅葺屋根修繕工事の様子(11 月)

○喜多家【国指定重要文化財】の保存・公開について

国指定重要文化財喜多家主屋、表門、道具倉、味噌蔵、敷地の外、隣接する駐車場を含め、文化財施設として維持保存・管理公開を実施している。

区 分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
入場者	923 人	3,984 人	1,067 人	870 人
入場料	386,800 円	1,624,200 円	432,300 円	336,300 円

R6.12 月時点

令和6年能登半島地震による被害からの復旧については、文化財建造物保存技術協会と相談し、茅葺屋根の保存修理とあわせて実施を予定している。

7月から8月にかけて道具倉の害虫駆除作業(薬剤散布)を実施した。また、10月には駐車場正面の門塀の修繕を実施し、12月には米出IC付近に誘導看板を設置した。昨年度は地震で中止となった文化財防火訓練も令和7年1月に実施された。



道具倉害虫駆除(薬剤塗布)の様子(7月)



文化財防火訓練の様子(1月)

(2) 指定文化財について

除草作業を末森城跡、散田金谷古墳、御館館跡で3回、臼ヶ峰往来で年2回実施した。また、11月に御館館跡の南側に生える竹林の伐採を実施している。

5月には県指定天然記念物 ゼンショウジキクザクラの施肥作業を実施し、9月から11月にかけて末森城跡の登山道の復旧工事を実施した。また、散田金谷古墳の説明看板の修繕工事を3月までに完了する予定である。



ゼンショウジキクザクラ施肥の様子(5月)



復旧された末森城跡登山道(11月)

(3) 教育普及関係

○学校教育への協力

町内小中学校の依頼により、町の歴史や文化財に関する出前授業・現地案内を実施した。

【末森城跡】

- ・ 樋川小学校 6 年生 (6/17)
- ・ 志雄小学校 6 年生 (6/26)
- ・ 宝達小学校 6 年生 (11/19)

【喜多家住宅】

- ・ 押水第一小学校 4 年生 (10/28)



出前授業の様子(11月)

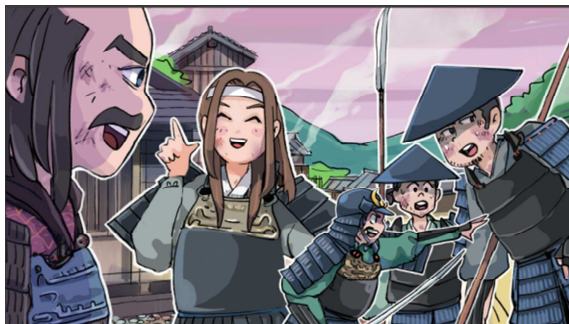
○公民館との連携

公民館と連携し、歴史に親しむ講座を実施した。

- ・ 公民館講座「末森城跡を歩く」(5/29) 参加者 18 名

○「宝達志水町歴史物語 ジュニア」の制作

宝達志水町の歴史・伝承を子ども向けに紹介するラジオ番組「宝達志水町歴史物語 ジュニア」を制作する。1 月にラジオ放送(計 4 回)を終え、現在は映像化(イラスト・写真・動画をまじえた紙芝居形式)のための編集中で、納品後には、地域学習の教材として町内小中学校などに配付を予定しているほか、町 YouTube チャンネル上でも公開する予定である。



映像教材のイラスト(制作中)



公民館講座の様子

(4) 埋蔵文化財センター関係

○施設の管理・工事・修繕

今年度から収蔵資料の保管環境調査を実施した。年 4 回実施し、データは毎年集積して行く予定である。

9 月には令和 6 年能登半島地震で陥没したスロープの修繕を実施し、10 月には空調機の修繕工事を実施した。12 月には樹木の刈り込みを実施し、令和 7 年 1 月には防犯カメラを増設した。地震で陥没した外構の修繕工事を令和 7 年 3 月までに実施する予定である。



保管環境(温湿度)調査の様子



展示室の空調機修繕の様子(10月)

○企画展の開催

展示名 令和6年度企画展「臼ヶ峰往来～能登・越中を結ぶ歴史の道～」
 期 間 令和6年10月20日～11月19日（期間中は土日も開館）
 内 容 古墳時代の出土品や子浦区有文書などを展示し、古代から現代にいたるまでの臼ヶ峰往来の歴史を紹介。

○宝達志水町歴史講座の開催

町文化財係職員が講師となり、町の文化財や歴史・文化について理解を深める講座「宝達志水町歴史講座」を実施した。日時・内容は下記のとおり。

第1回「古文書でたどる宝達金山の歴史」	(6/29)	参加者 15 名
第2回「南北朝期における能越の戦いと臼ヶ峰」	(11/2)	参加者 23 名
第3回「山田家文書が語る今浜の幕末・明治」	(2/15)	参加者 26 名



企画展示の様子



歴史講座の様子（第2回）

(5) 本町における文化財レスキューの取り組み

古い文書や美術品、民具など未指定の文化財の取り扱いに関する周知活動や相談対応を実施した。令和6年の相談件数は10件を数える。襖の下張り文書など家屋の修理にあたって発見されたものが大半であった。町単独で対応が困難な案件については、国立文化財機構 文化財防災センターに協力を要請した。未指定文化財に関する相談については、令和7年以降も対応する予定である。



個人宅(吉野屋)の救出資料 (8月) ①



個人宅(吉野屋)の救出資料 (8月) ②



個人宅(宝達)での救出活動 (1月)



個人宅(宝達)の救出資料 (1月)